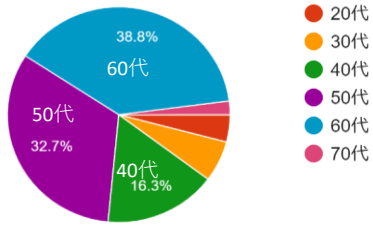
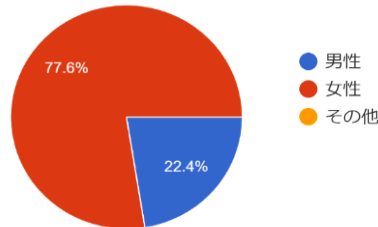


2022年9月11日（日）「認知症になっても住み慣れた街で」アンケート結果

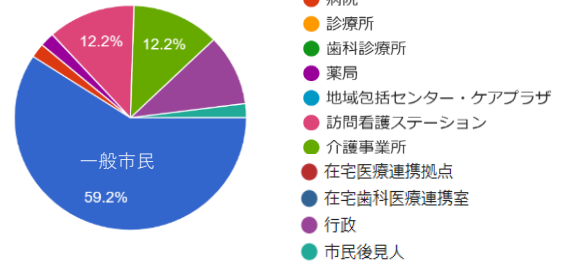
年齢



性別

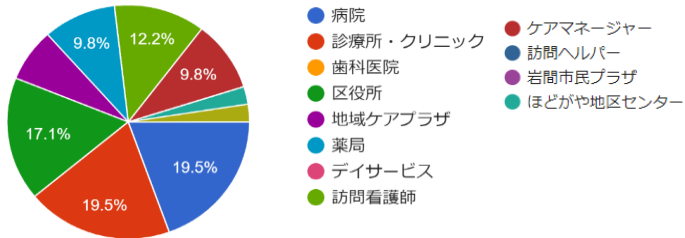


所属部署

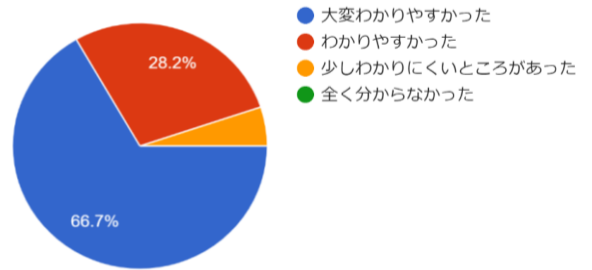


- 一般市民
- 病院
- 診療所
- 歯科診療所
- 薬局
- 地域包括センター・ケアプラザ
- 訪問看護ステーション
- 介護事業所
- 在宅医療連携拠点
- 在宅歯科医療連携室
- 行政
- 市民後見人

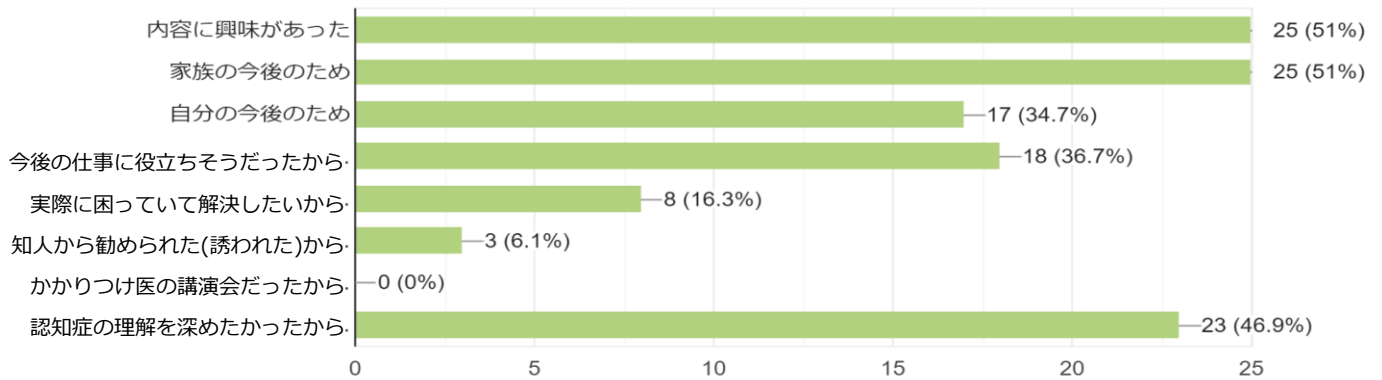
講座（チラシ）をどこで知りましたか



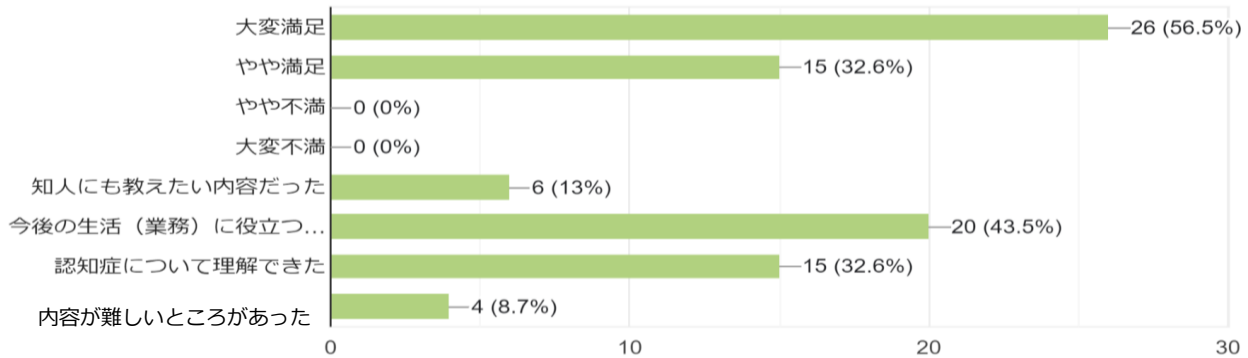
在宅医療相談室の説明はどうでしたか



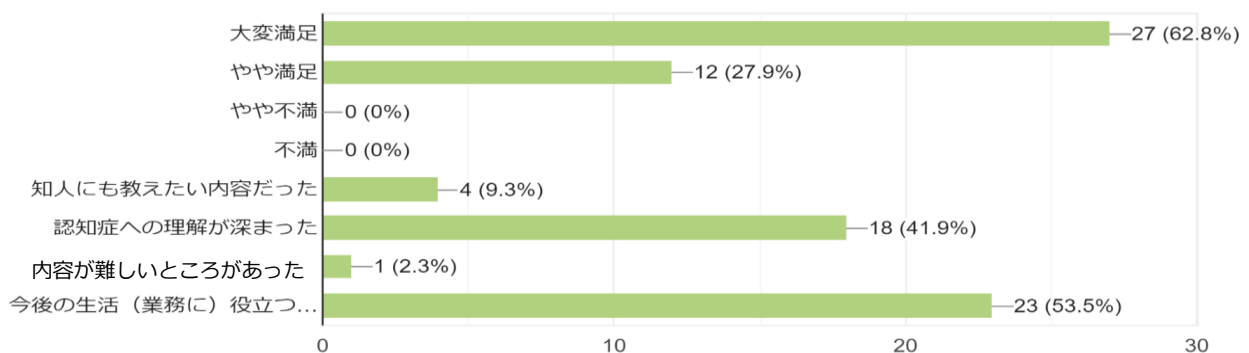
講演会に参加された動機を教えてください



日暮先生の講演はいかがでしたか



パネルディスカッションはいかがでしたか



本日の内容についてご意見・ご感想をお願いします

(回答の一部を掲載)

- ・サポート医の皆さんの顔が拝見でき、声が聞けてとてもよかった。本人を中心にしたケアを基に、熱心に取り組んでいる話がよかった。また、医師間で相談したり、やりとりがあることが伝わり、医師間の連携、病院と診療の連携について聞いて安心できた。区内でたくさんの医療機関がそうなる良いと思う。
- ・訪問診療と病院・診療所それぞれの先生方から話を聞け大変参考になり勉強になったステキな機会でした。(同意見他9件)
- ・大変興味深く充実した内容でした。特に4人の先生方によるパネルディスカッションは参考になりました。
- ・認知症やご家族に接する時のヒントになることが多数ありました
- ・ご本人の考えに寄り添い、家族の負担を減らすように努力することが大事だと思いました
- ・地域の中にどのような認知症ケアに対するニーズがあるのかリアルに感じられ、また先生や在宅スタッフの方々がどのように関わっているのか学ぶことができました。
- ・在宅療養では、介護保険サービスを利用することの大切さと、認知症で悩まず、頑張りすぎないことが良いことを学んだ。
- ・認知症に対し、治すという考え方ではなく「寄り添う」という考え方もあるとわかりました。大変ためになった。